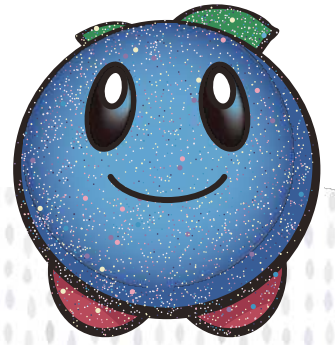


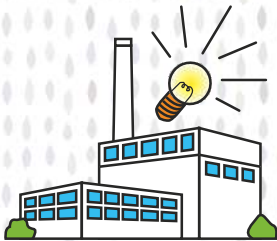
せいそうこうじょう やくわり
清掃工場は、どんな役割を
 しているのか調べてみよう!



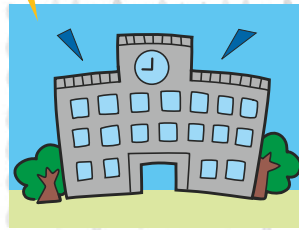
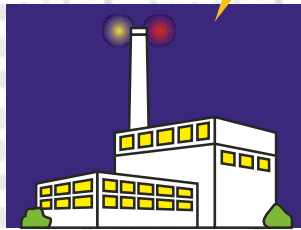
ねつ りょう
熱の利用

せいそうこうじょう
清掃工場では、ごみを燃やすときに出る熱を利用し、発電をして、工場や学校で活用しています。
 また、あまたでんきでんりょくがいしゃ
また、余った電気は電力会社に売ったり、出る熱をお風呂や温水プールなどの施設で利用したりしています。

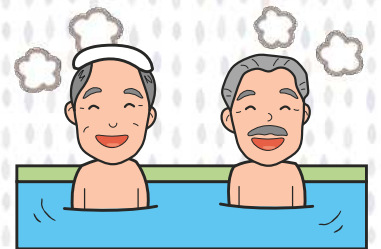
でんき つく
電気を作る



でんき りょう
電気を利用する



ふる りょう
お風呂にも利用



せいそうこうじょう かみ なま き
清掃工場では、紙ごみ、生ごみ、木くずなどのごみを燃やしますが、
 いろいろなこうがいぼうしせつび
いろいろな公害防止設備により、工場の煙突から出る煙はきれいに
 だ
して出しています。

ボイラ



■ごみを燃やした熱で水蒸気を作り、発電やお風呂・温水プールなどに利用する機械

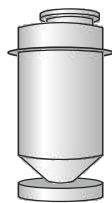
灰バンカ



■灰を一時ためるところ

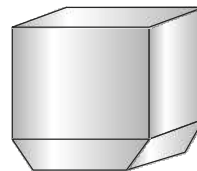


発電設備



減温塔

■排ガスの温度を冷やします



ろ過式集じん器

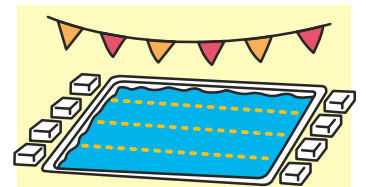
■排ガスの中のスヤチリ(燃えかす)をとり、煙をきれいにします



灰を運ぶ

民間事業者

■セメントの原料にします
 ■徐冷スラグにします



温水プール



煙突



埋立処分場

土木資材などとして再利用